

2023年11月21日

イスラエル・パレスチナ問題に関する談話

日本退職者連合
事務局長 野田 那智子

1. 10月7日 パレスチナ武装勢力が、ガザ地区からイスラエルに向けて多数のロケット弾を発射し、イスラエル領内に越境攻撃が行われた。
その後、イスラエルは「戦争状態」に入ったと宣言してガザ地区への激しい空爆を繰り返している。
2. イスラエル・パレスチナ双方の死傷者が1万人を超え、多くの一般市民や子どもたちが犠牲となっている。さらにロシアとウクライナとの戦争も相まって、世界が大混乱する危険性を秘めている。
3. 日本退職者連合は、すべての関係国と国際社会が平和のために行動することを強く求めていくとともに、一刻も早い平和と安全の確保と戦闘の休止・停戦を求めていく。

以 上